

2023年6月例会報告  
水郷と紫陽花をめぐる

開催日 2023年6月18日(日)  
集合場所 鹿島線 潮来駅  
集合時間 8時30分  
スタート時間 8時45分 (14時20分潮来駅ゴール)  
コース 潮来駅→アヤマ園→常陸利根川沿い→二本松寺(紫陽花見学)  
→茨城県民の森(散策・昼食)→稲荷山公園  
→長勝寺→潮来駅  
距離 18km  
参加者 17名  
天候 晴れ

ウォーキング状況

日中31℃の真夏日予報の中でのスタートです。

今日は潮来アヤマ祭りの最終日、アヤマ園に着くと水郷潮来アヤマ娘さんが私たちをお出迎していただきました。まずは記念撮影。



花の状況は一部では終わっていましたが、太鼓橋の周辺は楽しむことができました。



北利根川の左岸堤防に出ると、夏を忘れる心地よい風が吹いていて、大学サークルの水上スキーの練習を横目に歩みをすすめました。堤防とお別れし夜越川沿いに二本松寺に向かいます。少し高台に囲まれた場所なので風がなくなり汗が吹き出てきます。

今回の二本松寺へのコースは昨年と逆回りです。去年は時期が少し早く紫陽花を見ることが出来ませんでしたので、今年のリベンジの開催です。あじさいの季節は入山料400円が必要ですので、自由行動とし、30分後に本堂前集合としました。あじさいの杜は4000m<sup>2</sup>の境内に100種類10000株の紫陽花が植えられています。境内は満開でした。その一部をご紹介します。







二本松寺は平安時代に創建され、鎌倉時代に嶋崎氏初代高幹公がこの近くの嶋崎城建設の時に現在地に移転され、江戸時代には水戸徳川家の信仰を得たお寺です。

本堂前で休憩後、二本松寺を後にし、茨城県水郷県民の森に向かいます。潮来の丘陵地帯を上り下りすること約3 kmで到着しました。



ここで昼食予定でしたが、先に散策をすることにしました。  
大膳池に架かる吊り橋を渡り森の中に入ると、暑さが和らぎます。  
森林浴が好評なので奥の大生地区迄足を伸ばすことにして、鬱蒼とした森の中を歩いた後に、ビジターセンターに戻り昼食をとりました。

この県民の森は茨城県で、昭和51年に大子町の「奥久慈憩いの森」で初めて開催された第27回全国植樹祭に次いで2度目に開催（第56回）された地です。今年の11月11日には皇族殿下によるお手入れ式の開催が予定されます。

昼食後、東関東自動車道の延伸工事の横を通り鳴崎城址へ向かいます。今回は城址跡には寄らず、根小屋跡（城の麓の集落）の横を通り、稲荷山公園へ向かい、最後の坂を登りますが、暑さの為に足が重く上の神社で小休止、更に潮来市及び周辺の田園地帯が一望できる稲荷山公園でも一休憩し、両脇に紫陽花が咲く道を通り、長勝寺を經由してアヤマ園に到着。  
丁度、花嫁舟が来ていたので、皆さんで祝福を行い潮来駅到着でした。ご協力有難うございました。



## 追加の余談

### 1. ブルーベリーの味見（個人的な見解です）

潮来駅と県民の森でブルーベリーが販売されていました。  
スタート前に潮来駅で参加者が購入し皆さんにお裾分けをして下さいました。  
予想以上に甘味があり美味しい。  
又、県民の森でも販売されていて、昼食のおやつに購入され方が、皆さんにお裾分け、これは本来のブルーベリーの味。  
ここで買うか、潮来駅で買うか迷う。（潮来駅では無くなっているかも？）  
潮来駅に有ることに賭けました。  
幸いにもゴール時に駅に有りました。  
味がどうだったかは皆さんの想像にお任せします。  
ヨーグルトに入れて食べました。



### 2. 難解地名 台上戸

帰り道の稲荷山団地手前に上記地名があり、読み方が判らないのでPCで検索するもなかなか見つからない。

似た言葉で

下戸      げこ      お酒が苦手な人

反対語で

上戸      じょうご      お酒の好きな人

または

笑上戸      わらいじょうご

正解は      だいうわと      です。

地名の読み名は難しいですね。      潮来とか行方もそうですが。

以上

記 松崎 寛